



住まいのエネルギー について考える!



3.11の大震災は、私たちに、当たり前のように使っていたエネルギー供給のあやうさを気づかせました。これまでの集中的な大量供給、大量消費からちょっと立ち止まり、住まいの省エネルギーとは何なのか、持続可能なエネルギーをどう使っていけばいいのか、私たちの暮らし方そのものを含め考え直しませんか。

最新のエネルギー事情、先進事例のお話を聞きながら、建築士、市民が共に学び、考えましょう。

回数・定員	講座名・講師	日程・時間・会場
第1回 先着 100名	震災後のエネルギー政策と市民生活 講師 植田 和弘氏 京都大学大学院教授 (環境経済学) ● 再生可能エネルギー全量買い取り法案の成立や「脱原発依存」の方向性のなか、私たち市民は今後のエネルギーにどう向き合えばいいかをお聞きします。	10月24日(月) 18:30~20:30 ウイングス京都 2階セミナー室
第2回 先着 40名	再生可能エネルギーの現在と未来 講師 林 敏秋氏 (株)エコテック 代表 ● 再生可能エネルギーとは何か、原発や化石エネルギーに代替は可能なのか、具体的な事例や市民の取り組みについて紹介します。	11月21日(月) 19:00~21:00 京都建設会館 別館4階
第3回 先着 40名	住宅におけるさまざまなエネルギー利用 講師 木原 浩貴氏 京都府地球温暖化防止活動推進センター事務局長 ● 二酸化炭素など温室効果ガス削減の立場から、家庭での省エネや再生可能エネルギー利用のコツを自宅での実践事例も交えて紹介します。	24年1月30日(月) 19:00~21:00 京都建設会館 別館4階
受講料	各回毎 ・ 建築士会会員 500円 ・ 一般 600円	

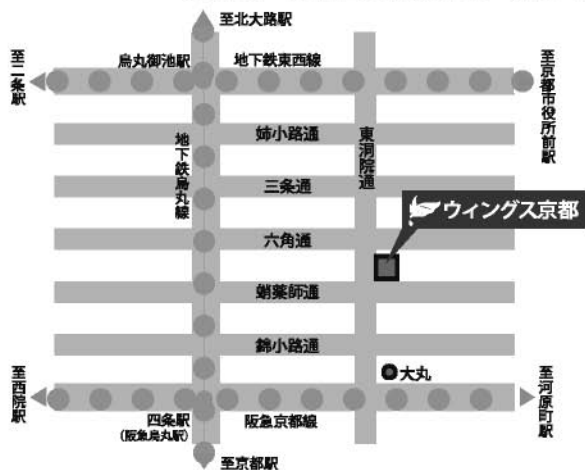
● 講演者 プロフィール

- 第1回** 植田 和弘 (うへだ かずひろ)
 1952年香川県生まれ。持続可能な地域社会、持続可能な発展を可能にする経済や社会のあり方について研究している。京都大学工学部卒業、大阪大学大学院博士課程修了。1994年より京都大学経済学部教授、1997年より京都大学大学院経済学研究科教授。2002年より同地球環境学学教授と両任。東日本大震災復興構想会議検討部会委員。専攻は環境経済学・財政学。著書に『廃棄物とリサイクルの経済学』(有斐閣、1992)『環境経済学』(岩波書店、1996)『中国の環境政策』(共編著、京都大学学術出版会、2008年)『東アジアの越境環境問題』(共著、九州大学出版会、2010年)『拡大生産者責任の環境経済学』(共編著、昭和堂、2010年)など。1992年国際公共経済学会賞、1993年公益事業学会奨励賞、1997年廃棄物学会著作賞、2006年環境科学学会学術賞受賞。
- 第2回** 林 敏秋 (はやし としあき)
 株式会社だがワーカーズコープ(労働者生産協同組合)という運営方法で、市民事業として太陽光発電、風力発電などの自然エネルギー機器の販売施工を行っている。市民事業とは市民側に足を置いた、社会的な有用性を重視した非営利的事業形態である。また、地域のNPO団体と協力して、「市民共同おひさま発電所」づくりや「自然エネルギー学校・京都」などの普及啓発活動にも取り組んでいる。事業所は全国に4箇所あり、ミッションを持った新しい働き方を目指している。
- 第3回** 木原 浩貴 (きはら ひろたか)
 昭和52年岐阜県生まれ。大学在学中より、温暖化防止を目的に活動するNPO「気候ネットワーク」でボランティア活動を行い、卒業後、同組織のスタッフ。京都府地球温暖化防止活動推進センターの設立に携わり、平成15年の同センター設立よりスタッフ。平成23年4月より同センター事務局長。

● 会場案内 ・両会場とも一般来館者用の駐車場はありませんので、電車・バスをご利用ください。

第1回 会場 (ウイングス京都 2階セミナー室)

京都市中京区東洞院通六角下る



第2・3回 会場 (京都建設会館別館4階)

京都市中京区橘町641(押小路通柳馬場東入る)



セミナー参加申込方法

- 参加ご希望の方は、下記の申込み欄へ必要事項をご記入の上、下記のFAX番号又は、E-mailアドレスまで申込みください。
- 事前お申込みが無い場合もご参加頂けますが、事前申込みで定員に達しました場合は、お断りする事も御座いますので、事前御申込みをお願いいたします。

申込み先
お問合せ



社団法人 京都府建築士会

〒604-0944 京都市中京区橘町641 京都建設会館別館2F(押小路通柳馬場東入る)

Fax : 075-255-6077 Tel : 075-211-2857

E-mail : contact@kyoto-kenchikushikai.jp

申込み

申込み回 : 第1回 第2回 第3回

京都府建築士会 : 会員 ・ 非会員

氏名 :

Tel :